

管理栄養学科 履修系統図 (カリキュラムツリー)

		1年次		2年次		3年次		4年次		管理栄養学科 ディプロマ・ ポリシー
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
導入教育		管理栄養士の基礎演習								専門分野での課題解決能力を身につけて  健康・医療や福祉・介護、教育など、専門性を発揮できる分野で、対象者のライフステージに応じた健康づくりの支援を可能とするチームワーク、リーダーシップを身につけている
食べ物のための学問	食品の成分・特性・機能を理解する	調理学 調理学実習Ⅰ	食品学総論Ⅰ 調理学実習Ⅱ 調理学実験	食品学総論Ⅱ 食品学各論Ⅰ 大量調理基礎実習		食品学実験 食品衛生学	食品学実験実習 食品衛生学実験			
メカニズムのための学問	人体の構造と機能・代謝を理解する 栄養と健康のかかわりを理解する	人体の構造と機能及び成り立ち 基礎栄養学	栄養生化学Ⅰ 基礎栄養学Ⅰ	栄養生化学Ⅱ 解剖生理学Ⅰ 基礎栄養学Ⅱ 栄養学実験	栄養生化学実験Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 病理学Ⅰ 微生物学	栄養生化学実験Ⅱ 解剖生理学実験 病理学Ⅱ				
利用のための学問	社会・環境と健康のかかわりを理解する 年代別の身体特性と栄養を理解する 健康・栄養教育の手法と実践を理解する	社会・環境と健康 応用栄養学 栄養教育論	公衆衛生学Ⅰ 栄養教育論Ⅰ	公衆衛生学Ⅱ 応用栄養学Ⅰ 栄養教育論Ⅱ	公衆栄養学Ⅰ 応用栄養学Ⅱ 栄養教育論Ⅲ 栄養教育論実習	保健・福祉概論 応用栄養学Ⅲ	応用栄養学実習			
	医療・福祉・介護の栄養管理を理解する 地域の健康増進・疾病予防を理解する 給食と給食経営管理を理解する 学習内容を統合し、校外実習に備える 実践活動で専門的知識・技術の統合を図る	臨床栄養学 公衆栄養学 給食経営管理論 総合演習 臨床実習	臨床栄養学実習Ⅰ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養カウンセリング論 公衆栄養学Ⅰ 給食計画論	臨床栄養学実習Ⅱ 臨床栄養学Ⅲ 公衆栄養学Ⅱ 給食経営管理実習Ⅰ	臨床栄養学実習Ⅲ 臨床栄養学Ⅳ 公衆栄養学Ⅲ 給食経営管理実習Ⅱ	臨床栄養学実習Ⅳ 食事介護論 公衆栄養学実習 給食経営管理実習Ⅲ	総合演習Ⅰ 臨床実習Ⅰ(給食の運営) 臨床実習Ⅱ(給食経営管理実習分野) 臨床実習Ⅲ(臨床栄養学分野) 臨床実習Ⅳ(公衆栄養学分野)	総合演習Ⅱ		
応用力を高めるための学問	総合的な力量を高める	ゼミナール 健康・栄養総合演習			ゼミナールⅠ 管理栄養士実習	ゼミナールⅡ 健康・栄養総合演習概論 健康・栄養総合演習Ⅰ	ゼミナールⅢ 健康・栄養総合演習Ⅱ 健康・栄養総合演習Ⅲ			

管理栄養士国家試験受験資格取得 → 管理栄養士国家試験受験 → 管理栄養士免許取得

栄養教諭一種免許取得のための学問 教職課程履修科目		教育原論		教育心理学		特別支援教育		教育課程論	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容 教員に関する社会的、制度的又は経営的事項 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程 特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法	教育原論 教職概論		教育制度論 教育心理学		特別支援教育		教育課程論	
道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容 教育の方法及び技術 生徒指導の理論及び方法 教育相談の理論及び方法			教育方法論	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の指導 生徒指導の理論と方法		教育相談の理論と方法		
教育実践に関する科目	栄養教育実習 教職実践演習					栄養教育実習事前事後指導 栄養教育実習	教職実践演習(栄養教諭)		
栄養に係る教育に関する科目						学校栄養教育法 食育指導法			
ボランティア						学校ボランティア(学外活動)			

共通科目	【学部基幹科目】	【人文科学】	【社会科学】	【自然科学】	【情報分野】	【保健体育分野】	【外国語分野】	栄養教諭一種免許取得	
	食生活論 食と環境 食と健康 【共通基礎科目】 化学入門 リテラシー(演習を含む)	心理学 食文化史 文学 自己表現法	日本国憲法 経済学 社会学 倫理学	化学 化学実験 有機化学 生物学 統計学	情報処理演習Ⅰ 情報処理演習Ⅱ	保健体育(体育理論を含む) スポーツ栄養 体育実技 スポーツ・リクリエーション	英語Ⅰ 英語Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語Ⅳ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	

健康栄養学部 ディプロマ・ポリシー  
 ・健康・栄養・食品に関する専門的知識と技術、技能を身につけている  
 ・大学で学んだこと・身につけたことを実社会で形にして表現できる応用力としての技術と技能を身につけている  
 ・実践して得られた結果を科学的(記録・予測・制御)に考察し、合理性をもって論文やレポートにまとめることができる